

平成 22 年市政十大ニュース決まる！

鳥取市の平成 22 年はどんな年だったのでしょうか？

昨年 12 月 7 日、市民のみなさんに関わりの深い市政に関する出来事の中から、自治会や文化、福祉、教育、経済会などでご活躍中の代表者、マスコミ関係者、市議会議長、市長の 11 人が市政十大ニュースを選考しました。

問い合わせ先 市役所本庁舎秘書課広報室 ☎ 0857-20-3159



選考会のような様子

1 位 山陰海岸ジオパークが「世界ジオパーク」に加盟



鳥取砂丘や扇ノ山など、日本海形成から現在に至る多様な地形・地質遺産を含む山陰海岸ジオパークが、世界ジオパークに認定されました。

本市では、「砂像のまち鳥取市」のキャッチフレーズを早期に掲げ、関係市町や団体、3 府県と共に学術的な観点のみではなく、一般市民向けに分かりやすい地質遺産と自然・生活・文化などをつなぐ取り組みを展開し、山陰海岸ジオパークをより身近な存在として印象付けました。

2 位 中国横断自動車道姫路鳥取線の県内区間が全線開通

国土交通省が新直轄方式により整備を進めてきた鳥取自動車道（鳥取～佐用間 62・3 ㎞）のうち佐用 IC（大原 IC 間（10・9 ㎞）、河原 IC（鳥取 IC 間（9・7 ㎞）が開通し、県内区間が全線開通しました。

また、鳥取自動車道河原 IC と八頭町西御門の国道 29 号を結ぶ県道河原インター線の I 期区間も開通し、八頭町や若桜町からのアクセスが向上しました。



3 位 ガイナーレ鳥取が山陰初の J リーグチームに昇格



日本フットボールリーグ（JFL）参入 10 年目で優勝を果たしたガイナーレ鳥取が、山陰初の J リーグチームとして J2 昇格を手にしました。

本市では、(株)SC 鳥取と共同で「ガイナーレ効果」による鳥取力向上チーム」を設置。今後、民間からの協賛を募り、ガイナーレ鳥取を強力にバックアップし、さらなる高みに向けた取り組みを展開します。

